

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・単価を上げたが、それでも来客数が増えている。
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・9月3～5日が旧盆にあたり、食品を中心に堅調な伸びを見せた。また、インバウンド客の増加に伴い、化粧品の動向が店舗全体の売上を押し上げる。中国人客の携帯端末での決済が増加傾向にある。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・観光客の増加に伴い、来店客数が増加している。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	それ以外	・近隣200メートル内の古いビルを壊して、一気に複数のホテル建設が始まっている。店舗の修繕を大工さんに頼んでも忙しくてすぐには対応してくれない。街頭に韓国からの観光客が増えてきている。
		旅行代理店（マネージャー）	お客様の様子	・社員旅行や慰安旅行の話をする会社が増えてきている。10～11月の連休での実績が伸びている。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・事前予約がある。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・予約台数は、前年比107%と好調であったが、単価が下落傾向にあり売上は前年並みであった。レンタカー各社が前年以上に増車をしているものの、増車以上に稼働が上がらなかったため、ネットで安売りを仕掛けたのが単価下落の一因として挙げられる。
		住宅販売会社（営業担当）	来客数の動き	・住宅展示場への来場者数が3か月前に比べ微増で推移している。
		スーパー（販売企画）	単価の動き	・前年との旧盆の時期の違いによって、9月は旧盆効果が大きく影響しており、前年比では売上は大変良かった。しかし同条件にて比較すると、1品単価が下がったためマイナスである。
		観光型ホテル（代表取締役）	競争相手の様子	・新規ホテル参入や、不法な民泊などの宿泊施設が増えている。全体的にパイは増えているが、それ以上に競争相手が増えており供給過剰な状態になってきている。売上や稼働率は落ちている。
		通信会社（サービス担当）	販売量の動き	・良くなる要素が、まだあまり見受けられない。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・個人住宅、投資用賃貸物件、商業施設などバランスよく工事受注を行っている。また設計プラン作業を行っている顧客も多く、今後の受注が見込める。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・季節の変わり目ということもあり、客層としては当店のファンが多く、一見客は少なくなっている。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・前月は好調だった販売数が、今月に入り前年比80%となっている。前年も同じ時期に新商品が発売され好調な売行きだったが、今年の新商品は人気がなく前年割れの原因となっている。
	x	商店街（代表者）	競争相手の様子	・多くの客が大型店で商品を買うようになり、外国人客もスマートフォンを活用し、事前に調べて買物に行っているような状況である。商店街ではそのような対応ができず、大変厳しい状況に置かれている。
	x	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・沖縄県への入域観光客数の伸びは前年実績を大きく上回る状況で好調だが、弊社ホテルは稼働率において前年同月実績を大幅に下回る状況である。9月単月の稼働率としては過去10年間を通して最も低い状況である。
企業 動向 関連  (沖縄)		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築住宅の仮契約、及び本契約が増加している。
		* * 窯業・土石製品製造業（経営者）	* * 受注量や販売量の動き	* * ・公共、民間工事向け出荷は共に横ばいである。
		* -	* -	* -
	x	-	-	-
雇用 関連  (沖縄)		-	-	-
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・求人依頼は、既存ユーザーからの追加依頼と新規依頼共に好調を維持し、増加を続けている。
		人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・夏休み後に求職者の増加を期待したが、低調な動きだった。
	求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・9月の週平均件数は944件で、3か月前の6月の927件と比較すると微増だった。件数的には大きな変化はなかった。	

	学校 [ 専門学校 ] ( 就職担当 )	周辺企業の様子	・ IT 業界でも人材不足と言われているが、採用基準は依然として厳しい。簡単には内定を出さない。
	-	-	-
x	-	-	-